

**特定非営利活動法人都岐沙羅パートナーズセンター**

---

2021（令和3）年度事業報告及び決算

# I 2021年度事業報告

## 【特定非営利活動に係る事業】

### 1. 住民活動支援事業

#### 1-1 住民活動支援窓口の開設（自主事業）

事業区分：自主事業

実施期間：2021（令和3）年7月～2022（令和4）年6月

内 容：村上地域内における住民活動に関する各種支援（相談・仲介・情報提供等）窓口の開設。

【実施概要】 道の駅・朝日みどりの里内にある「グリーン・ツーリズム推進施設」にて、活動相談、情報提供、会議室の貸し出し、各種問合せ対応などの住民活動支援を実施。

【実績】 1年間の利用件数は1,093件（前年比330件増）、利用者数1,216人（同348人増）であった。  
※過去との比較のため旧事業年度（4月～翌年3月）で集計・比較

【所見】 利用件数、利用者数ともに大幅増となった。新型コロナウイルスの影響で活動が停滞していた状況から、感染対策を講じた上での動きが増えてきたことで、これまで来訪を控えていた方々が事務所に立ち寄り、情報交換を行う機会が増えたと考えられる。

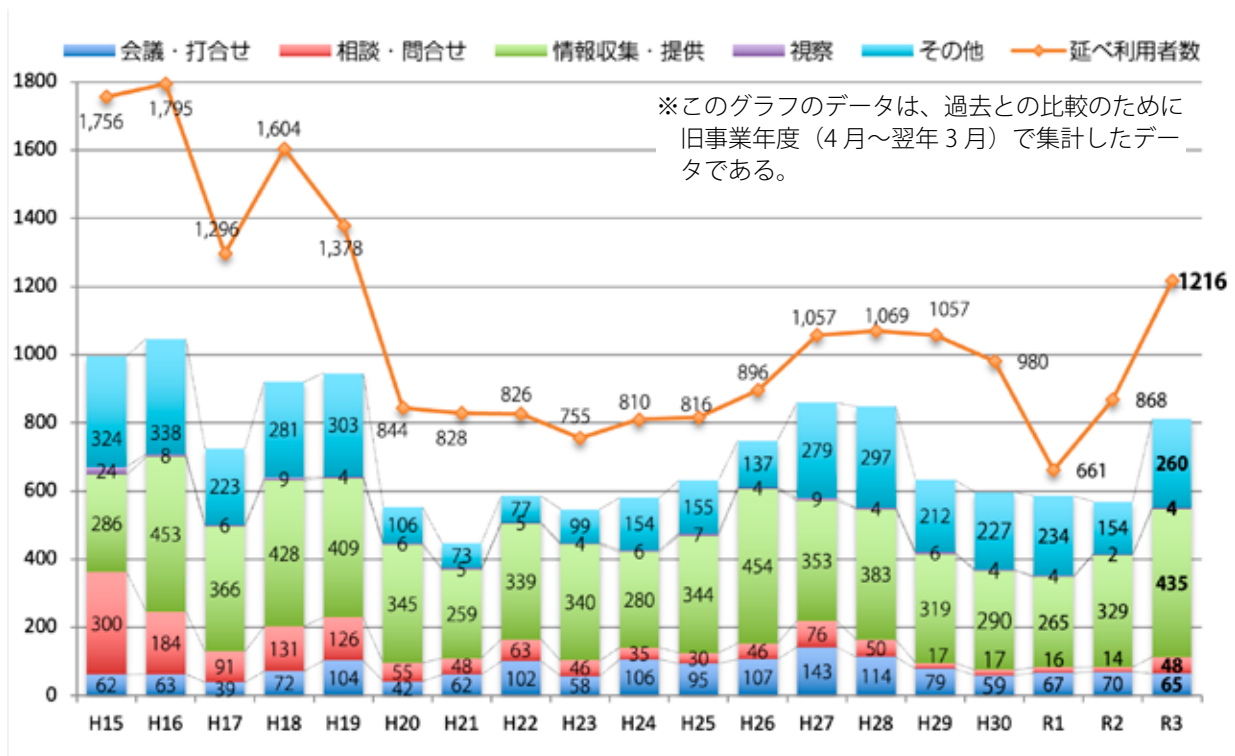


図 都岐沙羅パートナーズセンター利用件数・人数の推移

## 1-2 街なか拠点の運営協力（自主事業）

【事業期間】 2021（令和3）年7月～2022（令和4）年6月

【実施概要】（株）富樫工務所との協働により、村上市鍛冶町にあるモデルハウス「木くばりの家」を、市民団体が気軽に利用できる活動スペースとして提供する仕組みを構築。

両者の間で「賃借料は無償」「光熱費は実費負担」「（株）富樫工務所の業務（モデルハウスの見学）に支障が無ければいつでも使用可（原則8～21時）」「住民活動支援及び各種イベントでの利用」という内容で協定を締結。利用の受付・鍵の管理は、都岐沙羅パートナーズセンターが担当。

【実績】

		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
利用者数（人）		817	1,874	1,875	1,887	1,723	1,140	1,243	1,787
利用団体数（団体）		6	15	11	18	26	36	20	16
利用回数（回）		67	130	119	130	180	139	170	247
利用 目的 別 回数	コミュニティスペース	19	37	36	29	27	5	0	26
	各種教室	12	22	29	27	84	42	63	110
	イベント開催	7	36	34	37	46	48	74	57
	会議	4	12	16	33	12	1	15	12
	サークルでの活用	2	7	1	3	1	1	0	9
	視察対応	2	0	2	1	0	0	0	0
	その他	21	16	1	0	10	42	18	33

【所見】 利用団体数は減少したものの、利用者数、利用件数は増加した。新型コロナウイルスの影響で、開催できるイベント内容が限定されてきたことから、自由に人が出入りできる内容のものが減少し、逆に人数を限定し、予約制で開催される教室・講座などのイベント開催が増えてきている。

## 1-3 事務支援事業（自主事業）

【事業期間】 2021（令和3）年7月～2022（令和4）年6月

【事業概要】 村上地域内で活動する市民団体の事務作業の代行。（有償で受託）

【実績】 なし

【所見】 有償での事務代行依頼は無かったものの、組織運営・事務作業の詳細等に関する相談は無償で随時対応した。今後も、NPOの健全な運営を支援していくために、事務支援は継続していきたい。

## 2. コミュニティビジネス支援

2021年度は実施せず。

### 3. 地域ツーリズムの開発・プロモーション

#### 3-1 村上地域グリーン・ツーリズム協議会事務局の運営（事業協力）

朝日みどりの里にある朝日グリーン・ツーリズム推進施設にて、官民協働で設立した「村上地域グリーン・ツーリズム協議会」の事務局を運営。各種会議の連絡調整・対外的な連絡窓口を担当。

（内容） 総会等の運営、協議会の事務・経理作業  
朝日グリーン・ツーリズム推進施設の管理

#### 3-2 村上グリーン・ツーリズム協議会事業の実施（事業協力）

村上地域グリーン・ツーリズム協議会の2021年度事業について担当。

【実施期間】 2021（令和3）年7月～2022（令和4）年6月

【実施概要】 ①体験受け入れに向けた研修会開催（1回／参加者20名）

②プロモーション活動

- ・WEBページのリニューアル
- ・オンラインモニターツアーの実施：1回／参加者14名
- ・プロモーション用動画制作：5本

③体験旅行等の受入

- ・教育旅行受け入れ：6件／236名  
（内訳）小学校156名、中学生7名、専門学校67名、高校生214名

【所見】 教育旅行の受け入れが昨年度よりも増加。魅力の発信スキル向上のための研修や、オンラインでの体験プログラムの試行など、アフターコロナを見据えた基盤・体制整備を実施できた。





### 3-3 朝日まほろば夢農園管理事業（委託事業：村上市／朝日まほろば夢農園管理組合）

都市住民との交流促進を目的に、村上市が朝日みどりの里内に開設した貸し農園（クラインガルテン）について、その管理運営を支援。

【実施期間】 2021（令和3）年7月～2022（令和4）年6月

- 【実施概要】
- ①農園の利用者及び組合員への広報業務  
→夢農園プレス（10回発行）
  - ②農園利用者及び組合員の交流企画  
→年1回の交流イベントを企画・コーディネート（11月：収穫祭）  
※開園式・納涼祭等は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止
  - ③栽培講習会の開催  
→年1回の講習会の企画・コーディネート（11月：栽培講習会）
  - ④夢農園事務局業務（窓口・経理・イベント業務）

【実績】 夢農園年間利用者数：のべ472人・回  
交流イベント参加者数：のべ14人

【所見】 組合員の減少・高齢化と、利用者の減少などで空き区画の管理が大変になってきている。本事業は都市住民との交流が目的であるはずだが、実態はかけ離れている。現在の状況を踏まえ、市民農園への用途変更、抜本的な運営体制の抜本的な見直しが早急に必要である。



## 4. 地域づくり事業のコーディネート

### 4-1 青少年森林林業体験塾及び林業チャレンジ体験・企画運営

#### ① WOOD JOB 青少年森の仕事体験ツアー（委託事業：新潟北部地域林業振興協議会）

【事業期間】 2021（令和3）年7月～9月／2022（令和4）年4月～6月

【実施概要】 新潟県内在住の学生・林業に関心のある方を対象として「1泊2日森の仕事体験ツアー」を開催。

開催日時 令和3年8月5日（木）～6日（金）

内容 森林に関する講義や間伐体験、高性能林業機械体験、製材工場見学等、普段目にする機会のない現場で林業を体感してもらえるプログラムを実施。

【実績】 参加者 14 名（女性 6 名、男性 8 名）  
※地域別参加者内訳：新潟市 11 名、西蒲原郡 1 名、新発田市 2 名

【所見】 今回も女性の参加者は多かったが、村上市内からの参加者がいないことが課題となった。専門学校からの参加者が多いことで、すぐに就職という可能性があることは期待できるが、地域内の求人とのマッチングが必要である。今後も林業が職業選択肢の一つとなるようなイベント開催を継続したい。



### ②村上市いわふね林業塾（委託事業：新潟北部地域林業振興協議会）

【実施期間】 2021（令和3）年7月～12月

【事業概要】 林業の魅力を体感してもらうために、川上から川下までの林業を伝えると共に、林業や木材、森林と関わるライフスタイルを提案するために体験プログラムを企画・実施。

【実績】 令和3年9月25日（土）10家族／28名参加

【所見】 林業の現場での作業体験、木工体験など、実際に木に触れながら林業について学ぶイベントが開催できた。村上市内の家族が多数参加し、子どもたちが林業について楽しく学べる機会となった。森、林業へ興味を持ってもらえるイベントを今後も企画したい。



### ③村上市林業チャレンジ事業（委託事業：新潟北部地域林業振興協議会）

【実施期間】 2021（令和3）年7月～12月

【事業概要】 森林・林業の魅力を一般住民に体感してもらうために、林業関係者に加え、異業種が集い、森林・林業を身近に感じ、関心をもってもらうためのイベントプログラムを企画・実施した。

【実績】 企画ワークショップ：3回／参加者のべ52人



実験イベント「MokuRinFes.」：参加者 65 人

- 【所 見】 広葉樹林散策・葉っぱスタンプ作り森ヨガ・焚き火・パンづくり・林業見学ツアー・アロマ体験など森林・林業の魅力を楽しみながら親子で実感できるプログラムを多数実施した。デザイナーなど林業従事者以外も関わることで、林業のイメージを覆し若者がオシャレに楽しめる雰囲気を作り人材育成にもつながった。次年度はさらに内容をレベルアップさせ、充実したイベントにしたい。



## 4-2 地域人材育成事業（委託事業：村上市（自治振興課））

【事業期間】 2021（令和3）年7月～2022（令和4）年3月

【実施概要】 ①村上市内17まちづくり協議会の活動状況を分析したレポートの作成。  
②まちづくり協議会を対象にした研修会等の実施。

【実績】 ①令和2年度の各まちづくり協議会活動を整理・分析し、レポートを作成。  
②集落支援員及び地域おこし協力隊が一堂に会し、お互いの活動報告・意見交換を行う全体ミーティングを1回実施。

【所 見】 まちづくり協議会の活動分析レポート作成を通じて、コロナ禍によって活動が停滞している状況が浮き彫りになった。ここ数年来、市民協働のまちづくり指針の全面改定を市担当課に申し込んでいるものの、残念ながらいまだに動く気配がない。粘り強く伝え続けていきたい。



#### 4-3 あさひ互近所ささえ～る隊コーディネート業務（委託事業：村上市（朝日支所））

【事業期間】 2021（令和3）年7月～2022（令和4）年6月

【事業概要】 あさひ互近所ささえ～る隊・隊長（第2層生活支援コーディネーター）として、  
①各種会議への出席  
②朝日地区における支えあいのネットワーク・仕組みづくり  
③ささえあいの機運を高め、活動を促すための各種事業のコーディネートを実施。

【実績】 計28回の会議出席・移動支援実験コーディネート等を実施。

【所見】 コロナ禍の影響で集落座談会はほとんど実施できなかったものの、2年目となる移動支援実験については、予定通り複数回実施することができた。継続性のある仕組み化に向け、様々な問題・課題も浮かび上がり、それを踏まえて現在3年目の実験を実施中。令和4年度末には一つの形にしていきたい。



#### 4-4 住民アンケート集計分析業務（委託事業：関川村、他）

【事業期間】 2021（令和3）年7月～2022（令和4）年5月

【事業概要】 住民アンケート調査における集計・分析等の業務。

【実績】 4市村・10地区の集計・分析を実施

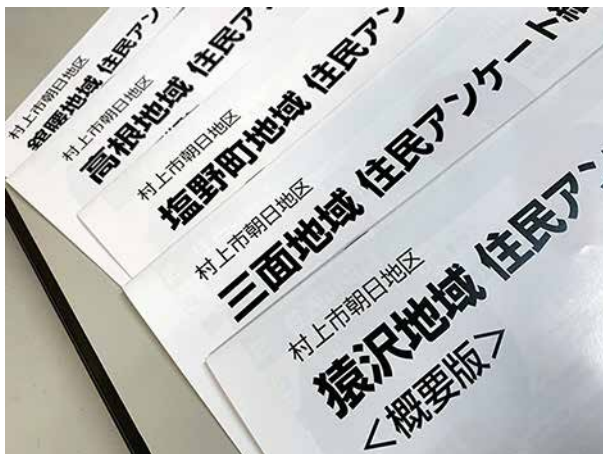
村上市（6）：朝日地区（館腰・三面・高根・猿沢・塩野町）、山辺里地域

関川村（2）：下関地区、湯沢地区

胎内市（1）：柴橋地区

魚沼市（1）：伊米ヶ崎地区

【所見】 全住民アンケートの有効性が徐々に認識されはじめ、コロナ禍で対面型の活動ができないことも追い風となり、実施する地区が増加した。ただし、結果報告会がなかなか開催できず、報告書の配布だけに留まっている地区も出ている。





#### 4-5 新潟県地域づくり活動スタートアップ支援事業（委託事業：新潟県（地域政策課））

【実施期間】 2021（令和3）年7月～2022（令和4）年3月

【実施概要】 妙高市姫川原地区において、地域住民が主体となって地域づくり等に取り組むきっかけを支援するための話し合いの場をコーディネート。

【実績】 40代以下限定の意見交換会「若者会議」の実施（1回）  
実験プロジェクト実施に向けた企画会議の実施（4回）  
実験プロジェクトの企画（3事業）※コロナ禍の影響で実施は一部のみ

【所見】 事業を実施前は、住民アンケートの結果を踏まえてどう事業展開していったらよいか、皆目見当が付かない状態であったが、ニーズを踏まえた事業企画の立案→具体化（実験実施）→検証という一連のプロセスをサポートすることで、具体的な取り組みが動き出した。



#### 4-6 市町村地域づくり担当者研修会／集落支援員研修会・企画運営（委託事業：新潟県（地域政策課））

【実施期間】 2021（令和3）年10月

【実施概要】 地域運営組織に関する知識・理解を深めるための市町村地域づくり担当職員向けオンライン研修及び各市町村に配置されている集落支援員の研修の企画・コーディネート。

【実績】 市町村職員研修：令和3年10月に4回実施（各回1.5～2h）  
集落支援員研修：令和3年10月に4回実施（各回1.5～2h）

【所見】 同じ市町村職員／集落支援員だからこそ話せる・共有できることがあり、大変密度の濃い研修・情報交換の場となった。今後も継続してこうした機会を設けていくことが大切である。

#### 4-7 村上市地域おこし協力隊募集業務（委託事業：村上市（自治振興課））

【事業期間】 2021（令和3）年7月～2022（令和4）年3月

【事業概要】 受入れ希望地域の発掘、受入れ体制に関する支援、協力隊の募集選考に関する支援を実施。

- ・支所自治振興室と導入地域の協議及び導入希望地区へのヒアリング
- ・募集チラシの製作（2種類）

・オンライン面談の運営支援

【実績】 山北地区・部人材と山北地区のつなぎ役となる人材：応募2名→採用1名  
朝日地区・高根生産森林組合の事業承継者：応募0名

【所見】 山北地区は採用することができたものの、朝日地区については残念ながら応募がなく、人材確保には至らなかった。受け入れ地区との協議から募集開始までの市内部での手続きに時間が掛かりすぎ、適切なタイミングでの広報ができなかったことが大きな要因の1つ。次年度以降はこの部分を改善して人材確保に努めていきたい。



#### 4-8 地域活性化リーディングプロジェクト検討ワーキング運営支援業務 (委託事業:新潟県村上地域振興局)

【実施期間】 2021(令和3)年11月～2022(令和4)年3月

【実施概要】 人と企業の地方分散の促進を目的に、新潟県で実施する「地域活性化リーディングプロジェクト」について、村上地域振興局職員及び村上市・関川村・粟島浦村職員等で構成するワーキングチームを立ち上げ、大都市圏から村上地域に人・企業を呼び込むための施策をワークショップ形式で検討。事業全体のコーディネート・とりまとめを担当。

【実績】 検討ワーキング会議の実施(3回)  
地域活性化リーディングプロジェクト(村上エリア)案の作成

【所見】 非常に限られた期間の中で、各種データを踏まえた検討を実施。「食と森から人交密度を高め、人にも企業にも地球環境にもやさしい、サステナブルな価値を創造する地域。」というコンセプトを掲げ、「帰省体験」「森林×SDGs」という2つの切り口から事業展開していくことになった。





## 4-9 村上市・関川村議会議員との意見交換会（自主事業）

【事業期間】 2021（令和3）年12月

【実施概要】 村上市議会・関川村議会議員に参加を呼びかけ、これからの村上地域の地域づくりに関する地域課題や今後必要となる支援の仕組みなどについて、ざっくばらんに意見交換を実施。

参加状況：村上市議会11名／関川村議会2名

都岐沙羅パートナーズセンター8名（理事+事務局職員）

【所見】 意見交換会の冒頭、①まちづくり協議会・地域コミュニティに関する施策のアップデートの必要性②地域おこし協力隊・集落支援員のさらなる活用③これからの社会を見据えた分野横断・官民の役割分担などについて、当センターより情報提供した後、ざっくばらんに意見交換を行った。和気藹々とした雰囲気の中で濃密な意見交換ができ、大変有意義な機会となった。



## 5. 商品開発・販路開拓支援

### 5-1 障がい者アートを活かした商品開発プロジェクト（新潟ろうきん福祉財団助成事業）

【事業期間】 2021（令和3）年7月～2022（令和4年）6月

【実施概要】 昨年度から継続し障がい者アートを、専門家がしっかりとデザインし、地元企業と協働で商品開発・販売を進めるビジネスモデルを構築することで、地域内に新たな資金循環を生み出すと共に、アートによって障がい者が収入を得られる仕組みをつくるプロジェクト。

【実績】 ふるさと納税返礼品用に添付するポストカード・シールを印刷し試験販売。アート作品質的向上を促すための専門家による研修会3回実施。





【所 見】 事業開始から3年目となる今年度は、関係機関(民間事業者・越後村上物産会・村上市企画財政課)との協議を重ね、ふるさと納税返礼品に障がい者アート活用した「思いやりの輪」プロジェクト特設ページを開設。企業からの反響もあり、これをきっかけに企業オリジナルパッケージに障がい者アート活用が進むなどの成果が生まれた。専門家による研修会ではアーティストや支援者がアートの質向上を学び、より魅力的な作品制作につながった。

## 6. 情報受発信事業

### 6-1 インターネットによる情報発信 (自主事業)

#### ●ウェブページ (<http://www.tsukisara.org>)

訪問者数 : 4,476 件 (前年比+ 682 件)

ページビュー : 10,127 件 ( " + 947 件)

※モバイルアクセス 30.6% ( " + 9.0%)

#### ●SNS (facebook ページ)

ページへの「いいね！」数 1,046 人 (前年比+ 65 人)

フォロー数 1,165 人 (前年比+ 100 人)

## 7. 講師派遣・視察受入

### 1) 視察受入 (3 件)

2021 年度の視察等の受入実績

	受入日	訪問者	人数	備考
1	R3.12.6	和歌山県田辺市・ヒアリング対応	2	ヒアリング
2	R3.12.16	宮城県白石市斎川まちづくり協議会・視察対応	10	視察研修
3	R4.6.19	新潟大学(教育学部・前田氏)ヒアリング対応	2	ヒアリング

### 2) 講師派遣 (48 件)

2021 年度の団体としての講師派遣実績

	派遣日	派遣内容	派遣者
1	R3.7.7	【JA 新潟中央会】令和3年度JA役員全体研修会@新潟市	斎藤
2	R3.7.13	活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会・役員研修会	斎藤
3	R3.7.17	【長野市大岡地区住民自治協議会】住民アンケート研修@長野市	斎藤
4	R3.7.19	【宮城県白石市】まちづくり協議会・自治会連合会白石支部情報共有会@宮城県白石市	斎藤
5	R3.7.19	【宮城県白石市】新交付金制度検討ワーキング@宮城県白石市	斎藤
6	R3.7.27	【魚沼市】地域づくり講演会@魚沼市	斎藤
7	R3.7.29	【富山県南砺市】小規模多機能自治推進セミナー@オンライン	斎藤
8	R3.8.19	【新潟県】市町村職員研修@オンライン	斎藤
9	R3.8.31	【長野市大岡地区住民自治協議会】住民アンケート研修@オンライン	斎藤
10	R3.9.8-9	【総務省】全国地域づくり人財塾@オンライン	斎藤
11	R3.9.17	【富山県南砺市】地域づくり協議会研修@オンライン	斎藤
12	R3.9.27	【宮崎県】宮崎ひなた生活圏づくり研修会@オンライン	斎藤

13	R3.10.9-10	NPO 法人おたすけさんぽく・山北の地域交通を学ぶ会	斎藤
14	R3.10.14-15	【全国市町村職員中央研修所】地域運営組織の形成と運営・講師@千葉県千葉市	斎藤
15	R3.10.22	【宮城県白石市】新交付金制度検討ワーキング・講師@オンライン	斎藤
16	R3.10.27	【十日町市】地域支援員研修@オンライン	斎藤
17	R3.11.14	【長野市大岡地区住民自治協議会】住民アンケート研修@長野市	斎藤
18	R3.11.20	【宮城県白石市】斎川地区・地区計画検討会@宮城県白石市	斎藤
19	R3.11.21	【宮城県白石市】小原未来塾@宮城県白石市	斎藤
20	R3.11.27-28	NPO 法人おたすけさんぽく・山北の地域交通を学ぶ会	斎藤
21	R3.11.29	【新潟県】農業普及指導員研修@新潟市	斎藤
22	R3.12.2	【宮城県白石市】まちづくり協議会・自治会連合会白石支部情報共有会@宮城県白石市	斎藤
23	R3.12.2	【宮城県白石市】自治会連合会白石支部研修会@宮城県白石市	斎藤
24	R3.12.3	活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会・役員研修会	斎藤
25	R3.12.6	上海府地区町づくり推進委員会・勉強会	斎藤
26	R3.12.15	【山形県】置賜地域づくり支援プラットフォーム・地域づくり人材育成研修会@山形県米沢市	斎藤
27	R3.12.18	【宮城県白石市】斎川地区・地区計画検討会@宮城県白石市	斎藤
28	R3.12.19	【宮城県白石市】小原未来塾@宮城県白石市	斎藤
29	R3.12.23	【妙高市】地域共生課地域協働推進係・職員研修@妙高市	斎藤
30	R4.1.16	【宮城県白石市】小原未来塾@宮城県白石市	斎藤
31	R4.1.29	【新潟県】おとなのデンタルヘルスサポート事業・パネルディスカッション収録@オンライン	斎藤
32	R4.2.16	【新潟県】地域づくり研修会@妙高市	斎藤
33	R4.2.21	朝日地区まちづくり協議会・役員研修@オンライン	斎藤
34	R4.3.7	【新潟県十日町地域振興局】中山間地域直接支払交付金集落協定代表者・研修@十日町市	斎藤
35	R4.3.12	【山形県飯豊町】地域づくり活動発表会・基調講演@山形県飯豊町	斎藤
36	R4.3.14	【山形県鶴岡市】地域づくり人材研修@オンライン	斎藤
37	R4.3.26	【小千谷市真人町里地振興協議会】移動支援を考える会@小千谷市	斎藤
38	R4.5.11	【小規模多機能自治推進 NW 会議】初任者研修@オンライン	斎藤
39	R4.5.27	【全国市町村職員中央研修所】既存建物等を活用した地域の再生・講師@千葉県千葉市	斎藤
40	R4.5.27	【長野市鬼無里地区住民自治協議会】住民アンケート研修@オンライン	斎藤
41	R4.6.3	砂山地域まちづくり協議会・研修	斎藤
42	R4.6.7	【全国市町村職員中央研修所】住民協働による地域づくり・講師@千葉県千葉市	斎藤
43	R4.6.8	【小規模多機能自治推進 NW 会議】連続オンライン勉強会（支援者編）@オンライン	斎藤
44	R4.6.15	【小規模多機能自治推進 NW 会議】連続オンライン勉強会（地域運営組織編）@オンライン	斎藤
45	R4.6.22	【小規模多機能自治推進 NW 会議】連続オンライン勉強会（施策・体制整備編）@オンライン	斎藤
46	R4.6.23	【小規模多機能自治推進 NW 会議】連続オンライン勉強会（行政編）@オンライン	斎藤
47	R4.6.27	【新潟県】農業普及指導員研修@新潟市	斎藤
48	R3.6.29-30	【全国市町村職員中央研修所】地域運営組織の形成と運営・講師@千葉県千葉市	斎藤

## 【その他事業】

### 1. 物販事業

事業区分：自主事業

実施期間：2021（令和3）年7月～2022（令和4）年6月

内 容：書籍委託販売を実施

実 績：マチダス2冊

## 【NPO 法人の運営／会議出席等】

### 1. 理事・事務局の個人活動

#### 1) 会議等への出席 (33 件)

	出席日	内容	出席者
1	R3.7.25	【新潟県】地域づくり研究会@新潟市	斎藤
2	R3.7.26	村上市行政改革推進委員会	村山
3	R3.8.25	【新潟県】おとなのデンタルヘルスサポート事業検討委員会@新潟市	斎藤
4	R3.8.26	【トヨタ財団】2021 国内助成プログラム選考委員会@オンライン	斎藤
5	R3.8.30	【新潟県】地域づくり研究会@新潟市	斎藤
6	R3.9.15	【新潟ろうきん福祉財団】休眠預金に関する意見交換@オンライン	斎藤・鈴木・佐藤・能登谷
7	R3.9.21	【新潟ろうきん福祉財団】2022 年度地域社会創造事業・助成金交付式@新潟市	斎藤
8	R3.9.30	村上市行政改革推進委員会	村山
9	R3.10.12	【新潟ろうきん福祉財団】休眠預金に関する意見交換@オンライン	斎藤・佐藤
10	R3.10.18	村上市行政改革推進委員会	村山
11	R3.10.19	【新潟県】地域づくり研究会@新潟市	斎藤
12	R3.10.27	【新潟ろうきん福祉財団】休眠預金に関する意見交換@オンライン	斎藤・佐藤
13	R3.11.8	【トヨタ財団】2020 しらべる助成報告会@オンライン	斎藤
14	R3.11.8	【トヨタ財団】2020 そだてる助成中間研修@オンライン	斎藤
15	R3.11.9	【トヨタ財団】2020 しらべる助成報告会@オンライン	斎藤
16	R3.11.10	【総務省】地域運営組織の形成・拡大に関する研究会@オンライン	斎藤
17	R3.11.15	村上市行政改革推進委員会	村山
18	R3.11.25	【新潟ろうきん福祉財団】地域づくりセミナー@新潟市	斎藤
19	R3.12.1	【新潟県】中間支援組織事務局長会議@オンライン	斎藤
20	R3.12.1	岩船・村上緑化推進連絡会議役員会	近
21	R3.12.2	村上市社会福祉協議会評議員会	村山
22	R3.12.13	村上市行政改革推進委員会	村山
23	R4.2.8	村上市立小、中学校望ましい教育環境整備検討委員会	村山
24	R4.2.24	【総務省】地域運営組織の形成・拡大に関する研究会@オンライン	斎藤
25	R4.3.4	【新潟ろうきん福祉財団】休眠預金に関する意見交換@オンライン	斎藤・佐藤
26	R4.3.24	村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会	古林
27	R4.3.29	村上市立小、中学校望ましい教育環境整備検討委員会	村山
28	R4.3.29	村上市社会福祉協議会評議員会	村山
29	R4.5.17	村上市立小、中学校望ましい教育環境整備検討委員会	村山
30	R4.5.22	あらかわ未来ファンド助成審査会審査員	渡辺
31	R4.6.17	村上市立小、中学校望ましい教育環境整備検討委員会	村山
32	R4.6.27	村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会	古林
33	R4.6.28	村上市社会福祉協議会評議員会	村山

※以下は、個人としての対応ではあるが、都岐沙羅パートナーズセンターの理事・事務局スタッフとして活動・出席したものである。

#### 2) 法人運営に関する活動

##### ①理事会 (12 回開催)

- R03/07/21 第 1 回理事会@ ZOOM (出席者 8 名 /R2 年度決算見込・R3 年度予算見込等)
- R03/08/17 第 2 回理事会@ ZOOM (出席者 7 名 / 各種事業進捗状況報告等)
- R03/09/29 第 3 回理事会@ ZOOM (出席者 7 名 / 各種事業進捗状況報告等)
- R03/10/25 第 4 回理事会@ ZOOM (出席者 6 名 / 各種事業進捗状況報告等)
- R03/11/30 第 5 回理事会@ ZOOM (出席者 7 名 / 各種事業進捗状況報告等)



R03/12/17 第 6 回理事会（出席者 8 名 / 各種事業進捗状況報告等）  
R04/01/25 第 7 回理事会@ ZOOM（出席者 6 名 / 各種事業進捗状況報告等）  
R04/02/22 第 8 回理事会@ ZOOM（出席者 7 名 / 各種事業進捗状況報告等）  
R04/03/23 第 9 回理事会@ ZOOM（出席者 7 名 / 各種事業進捗状況報告等）  
R04/04/14 第 10 回理事会（出席者 7 名 / 各種事業進捗状況報告等）  
R04/05/19 第 11 回理事会@ ZOOM（出席者 8 名 / 各種事業進捗状況報告等）  
R04/06/29 第 12 回理事会@ ZOOM（出席者 7 名 / 各種事業進捗状況報告等）

②三役会議：開催無し

③部 会：開催無し

# II 2021 (R3) 年度決算報告

2021年度 特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター 活動計算書

令和3年7月1日～令和4年6月30日

科目・摘要	金額 (円)			備 考
	当初予算	決算額	増 減	
<b>I 経常収益</b>				
1. 受取会費	390,000	327,000	▲ 63,000	
正会員受取会費	120,000	96,000	▲ 24,000	32名
賛助会員受取会費	270,000	231,000	▲ 39,000	77名
2. 受取寄付金	0	0	0	
3. 受取助成金等	1,230,000	1,236,457	6,457	地域社会創造事業、他
4. 事業収益 (特定非営利活動に係る事業)	19,825,000	17,481,422	▲ 2,343,578	
①住民活動支援	0	15,000	15,000	
②CB/SB支援事業	0	0	0	
③地域ツーリズム開発・プロモーション事業	2,350,000	2,348,810	▲ 1,190	
④地域づくり支援事業	7,175,000	11,047,400	3,872,400	詳細は別表1内訳書参照
⑤商品開発支援事業	300,000	22,700	▲ 277,300	
⑥情報発信事業	0	0	0	
⑦講師派遣・視察受入	6,000,000	4,047,512	▲ 1,952,488	
⑧その他	4,000,000	0		
5. 事業収益 (その他事業)	100,000	4,120	▲ 95,880	詳細は別表1内訳書参照
6. その他収益	0	1,000,385	1,000,385	
受取利息	0	21	21	
受取配当金	0	300	300	
雑収入	0	1,000,064	1,000,064	事業復活支援金、国税還付金
<b>経常収益 計</b>	<b>21,545,000</b>	<b>20,049,384</b>	<b>▲ 1,495,616</b>	
<b>II 経常費用</b>				
1. 事業費	18,792,500	18,545,659	▲ 246,841	
人件費	13,992,000	14,167,682	175,682	詳細は別表2及び財務諸表の注記を参照
その他経費	4,800,500	4,377,977	▲ 422,523	
2. 管理費	2,699,700	2,581,683	▲ 118,017	
人件費	1,011,800	952,869	▲ 58,931	
給与手当	580,800	566,075	▲ 14,725	事務局職員 (経理担当者)
法定福利費		64,045	64,045	労働保険・児童手当拠出金
福利厚生費		34,749	34,749	職員健康診断・慶弔費
退職金積立		288,000		中退共積立
事業スタッフ報酬		0	0	
その他経費	1,687,900	1,628,814	▲ 59,086	
外注費	220,000	220,000	0	税理士決算業務
旅費交通費	400,000	390,500	▲ 9,500	職員業務移動交通費/事務局長交通費
理事会交通費	0	0	0	
事務用品費	0	58	58	
消耗品費	4,000	110	▲ 3,890	
印刷費	50,000	20,110	▲ 29,890	名刺/封筒
通信費	38,000	36,284	▲ 1,716	
使用料及び借料	0	6,050	6,050	理事会会場費
新聞図書費	0	0	0	
広告宣伝費	0	0	0	
会議費	10,000	0	▲ 10,000	
保険料	25,000	23,803		NPO活動総合保険
接待交際費	0	0	0	
支払手数料	4,400	4,075	▲ 325	
諸会費	28,000	28,000		
租税公課	3,000	7,000	4,000	契約用収入印紙
荷造運賃	0	830	830	
支払利息	25,000	26,457	1,457	当座貸越利息
法人税・住民税及び事業税	70,000	70,062	62	
消費税納付額	800,000	793,200	▲ 6,800	
雑費	5,000	2,275	▲ 2,725	
3. 予備費	52,800	0		
<b>経常費用 計</b>	<b>21,545,000</b>	<b>21,127,342</b>	<b>▲ 417,658</b>	
<b>当期経常増減額</b>				
<b>III 経常外収益</b>				
1. 固定資産売却益		0		
2. 過年度損益修正益		0		
<b>経常外収益 計</b>		0		
<b>IV 経常外費用</b>				
1. 固定資産除却損		0		
2. 過年度損益修正損		0		
<b>経常外費用 計</b>		0		
経理区分振替額	0	▲ 12,090		その他事業会計→特定非営利活動に係る事業会計
<b>当期正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>▲ 1,077,958</b>		
<b>前期繰越正味財産額</b>	<b>1,733,233</b>	<b>1,733,233</b>	0	
<b>次期繰越正味財産額</b>	<b>1,733,233</b>	<b>655,275</b>	<b>▲ 1,077,958</b>	

別表1 事業収益の内訳

種別	事業名	金額	備考	
助成	NPO応援ローン利子補給	26,457	公益財団法人新潟ろうきん福祉財団	
	2020年度地域社会創造事業	1,210,000	公益財団法人新潟ろうきん福祉財団	
		0		
		0		
	計	1,236,457		
特定非営利活動に係る事業	①住民活動支援	15,000	街なか拠点+事務支援業務	
	②CB/SB支援事業	0		
	③地域ツーリズム開発・プロモーション事業	村上グリーン・ツーリズム協議会事業	1,141,410	委託：村上地域グリーン・ツーリズム協議会
		朝日まほろば夢農園管理事業	1,207,400	委託：村上市/朝日まほろば夢農園管理組合
	④地域づくり支援事業	青少年森林林業体験塾及び林業チャレンジ体験・企画運営	1,995,400	委託：新潟北部地域林業振興協議会
		地域人材育成事業	499,400	委託：村上市（自治振興課）
		朝日地区生活支援コーディネーター業務	437,800	委託：村上市（朝日支所）
		住民アンケート集計分析及び住民懇談会企画運営	3,914,850	委託：村上市6まち協、関川村2団体、魚沼市1団体、他
		地域づくりスタートアップ支援事業（妙高市姫川原地区）	599,500	委託：新潟県（地域政策課）
		地域おこし協力隊募集業務	1,499,300	委託：村上市（自治振興課）
		市町村担当者+集落支援員研修	1,096,700	委託：新潟県（地域政策課）
村上エリア・地域活性化リーディングプロジェクト検討支援	999,900	委託：新潟県（村上地域振興局）		
⑤商品開発支援事業	27,250			
⑥情報発信事業	0			
⑦講師派遣・視察受入	4,047,512	自主事業		
計	17,481,422			
その他	物販事業	4,120	自主：書籍販売	
計	4,120			

別表2 事業費の内訳

科目	特定非営利活動に係る事業	補助金・助成金事業	其他事業	備考
(1) 人件費				
職員給料手当	7,833,000	0	0	事務局職員（常勤3名分）
臨時雇賃金	0	0	0	臨時パートスタッフ分
法定福利費	1,104,682	0	0	社会保険料事業主負担分
福利厚生費				
事業スタッフ報酬	5,230,000	0	0	事業従事者への報酬
人件費 計	14,167,682	0	0	
(2) その他経費				
外注費	154,718	880,737	0	外部協力者への委託費
謝金	230,000	0	0	講師謝金
研修費	0	0	0	
旅費交通費	559,156	37,035	0	職員・事業スタッフ移動旅費等
事務用品費	25,606	3,190	0	文具等
消耗品費	138,559	36,823	0	日用品等
備品購入費	69,362	0	0	OA機器等
材料費	104,465	60,685	15,840	事業で使用する各種材料の購入費
印刷費	542,581	269,800	0	コピー代、チラシ等印刷
会議費	157,824	0	0	会議時の茶菓・弁当代等
通信費	563,314	1,680	370	郵送料・電話代・業務用アプリライセンス料等
使用料及び借料	7,150	450	0	会場使用料
水道光熱費	244,535	0	0	GT推進拠点経費
新聞図書費	65,210	0	0	新聞購読費、図書費
広告宣伝費	11,000	0	0	新聞広告掲載料
リース料	154,440	0	0	コピー機リース料
保険料	38,940	0	0	イベント保険
荷造運賃	0	0	0	
接待交際費	0	0	0	
諸会費	0	0	0	
支払手数料	462	880	0	
租税公課	0	0	0	
雑費	3,165	0	0	
その他経費 計	3,070,487	1,291,280	16,210	
事業費 計	17,238,169	1,291,280	16,210	



## 財務諸表の注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
棚卸資産の評価基準は、原価基準により評価方法は総平均法によっています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。  
無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。
- (3) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

### 2. 事業別損益の状況

事業費の区分は以下のとおりです。

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業					その他の事業		事業部門計	管理部門計	合計
	住民活動 支援事業	地域ツーリス ム事業	地域づくり 支援事業	商品開発 支援事業	講師派遣・ 視察受入	物販事業				
<b>I 経常収益</b>										
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	327,000	327,000
2. 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 受取助成金等	0	0	0	1,210,000	0	0	1,210,000	0	26,457	1,236,457
4. 事業収益	15,000	2,317,560	11,042,850	22,700	4,047,512	4,120	17,449,742	0	0	17,449,742
5. その他収益	0	31,250	0	4,550	0	0	35,800	1,000,385	0	1,036,185
<b>経常収益 計</b>	<b>15,000</b>	<b>2,348,810</b>	<b>11,042,850</b>	<b>1,237,250</b>	<b>4,047,512</b>	<b>4,120</b>	<b>18,695,542</b>	<b>1,353,842</b>	<b>0</b>	<b>20,049,384</b>
<b>II 経常費用</b>										
(1) 人件費										
職員給料手当	0	1,594,530	4,958,310	0	1,280,160	0	7,833,000	566,075	0	8,399,075
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職金積立	0	0	0	0	0	0	0	288,000	0	288,000
法定福利費	0	225,210	699,876	0	179,596	0	1,104,682	64,045	0	1,168,727
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	34,749	0	34,749
事業スタッフ報酬	0	0	2,900,000	0	2,330,000	0	5,230,000	0	0	5,230,000
人件費計	0	1,819,740	8,558,186	0	3,789,756	0	14,167,682	952,869	0	15,120,551
(2) その他経費										
外注費	0	0	154,718	880,737	0	0	1,035,455	220,000	0	1,255,455
謝金	0	0	120,000	0	110,000	0	230,000	0	0	230,000
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	2,150	41,700	119,224	45,610	387,507	0	596,191	390,500	0	986,691
事務用品費	0	20,654	884	7,258	0	0	28,796	58	0	28,854
消耗品費	12,372	45,838	67,279	40,006	9,887	0	175,382	110	0	175,492
備品購入費	0	69,362	0	0	0	0	69,362	0	0	69,362
材料費	0	0	104,465	60,685	0	15,840	180,990	0	0	180,990
印刷費	0	273,901	176,310	269,800	92,370	0	812,381	20,110	0	832,491
会議費	0	0	157,824	0	0	0	157,824	0	0	157,824
通信費	67,320	480,758	13,649	2,572	695	370	565,364	36,284	0	601,648
使用料及び借料	0	0	5,700	1,900	0	0	7,600	6,050	0	13,650
水道光熱費	0	244,535	0	0	0	0	244,535	0	0	244,535
新聞図書費	0	65,210	0	0	0	0	65,210	0	0	65,210
広告宣伝費	0	11,000	0	0	0	0	11,000	0	0	11,000
リース料	0	154,440	0	0	0	0	154,440	0	0	154,440
保険料	0	0	38,940	0	0	0	38,940	23,803	0	62,743
接待交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	28,000	0	28,000
支払手数料	0	0	462	880	0	0	1,342	4,075	0	5,417
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	7,000	0	7,000
荷造運賃	0	0	0	0	0	0	0	830	0	830
雑費	0	0	0	3,165	0	0	3,165	2,275	0	5,440
理事会交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	26,457	0	26,457
消費税納付額	0	0	0	0	0	0	0	793,200	0	793,200
法人税・住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	70,062	0	70,062
その他経費計	81,842	1,407,398	959,455	1,312,613	600,459	16,210	4,377,977	1,628,814	0	6,006,791
<b>経常費用 計</b>	<b>81,842</b>	<b>3,227,138</b>	<b>9,517,641</b>	<b>1,312,613</b>	<b>4,390,215</b>	<b>16,210</b>	<b>18,545,659</b>	<b>2,581,683</b>	<b>0</b>	<b>21,127,342</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 66,842</b>	<b>△ 878,328</b>	<b>1,525,209</b>	<b>△ 75,363</b>	<b>△ 342,703</b>	<b>△ 12,090</b>	<b>149,883</b>	<b>△ 1,227,841</b>	<b>0</b>	<b>△ 1,077,958</b>

### 3. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下のとおりです。

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額
有形固定資産	0	0	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	0	0
投資その他の資産	0	0	0	0	0
出資金	10,000	0	0	10,000	0
<b>合計</b>	<b>10,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>10,000</b>	<b>0</b>

### 4. 借入金増減内訳

借入金増減は以下の通りです。

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	0	6,020,226	6,020,226	0
長期借入金	0	0	0	0
<b>合計</b>	<b>0</b>	<b>6,020,226</b>	<b>6,020,226</b>	<b>0</b>

### 5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書/事業費)		
事業スタッフ報酬	5,230,000	5,230,000
活動計算書 計	5,230,000	5,230,000
(貸借対照表)		
貸借対照表 計	0	0

2020年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター

令和4年6月30日時点

科目	金額		科目	金額	
I 資産の部			II 負債の部		
1 流動資産の部			I 流動負債の部		
(現金・預金)			短期借入金	0	
現金	241,560		前受金	1,982,000	
普通預金	3,115,578		預り金	141,060	
			未払金	842,388	
(売上債権)			仮受金	19,060	
未収金	30,000		未払法人税	70,000	
(その他の流動資産)			未払消費税	458,400	
立替金	0				
仮払金	771,045		負債合計		3,512,908
流動資産合計		4,158,183			
2 固定資産合計			III 正味財産の部		
出資金	10,000		前期繰越財産	1,733,233	
固定資産合計		10,000	当期正味財産増減額	-1,077,958	
			正味財産合計		655,275
資産合計		4,168,183	負債及び正味財産合計		4,168,183

2021年度 財産目録

特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター

令和4年6月30日時点

科目・摘要		金額	
I. 資産の部			
1) 流動資産の部			
現金預金	現金	241,560	
	普通預金 (村上信用金庫本店)	311,635	
	普通預金 (新潟労働金庫村上支店)	2,803,943	
			3,357,138
	未収金	30,000	
			30,000
	立替金	0	
	仮払金	771,045	
			771,045
	出資金	10,000	
			10,000
	流動資産の部 合計		4,168,183
2) 固定資産の部		0	
	固定資産の部 合計		0
	資産の部 合計		4,168,183
2 負債の部			
1) 流動負債の部			
預り金	源泉税/雇用保険料/社会保険料	141,060	
			141,060
短期借入金	新潟労働金庫村上支店	0	
			0
未払法人税		70,000	
			70,000
未払消費税		458,400	
			458,400
未払金	6月分給料	617,950	
	職員移動費	10,125	
	その他	132,789	
	社会保険料	81,524	
			842,388
仮受金		19,060	
			19,060
前受金	受取助成金等	1,982,000	
			1,982,000
	流動負債の部 合計		3,512,908
2) 固定負債の部		0	
	固定負債の部		0
	負債の部 合計		3,512,908
3 正味財産の部			
	正味財産		655,275

# 監 査 報 告 書

特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター  
理事長 近 良平 様

私たちは、令和3年7月1日から令和4年6月30日までの会計監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

会計監査について、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検査した。

## 2 監査意見

- (1) 収支計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく表示しているものと認める。
  
- (2) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

令和 4年 8月 9日

特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター

監 事

梅田 久子



監 事

大滝 風吉



# 2021 (令和3) 年度 事業報告及び決算報告

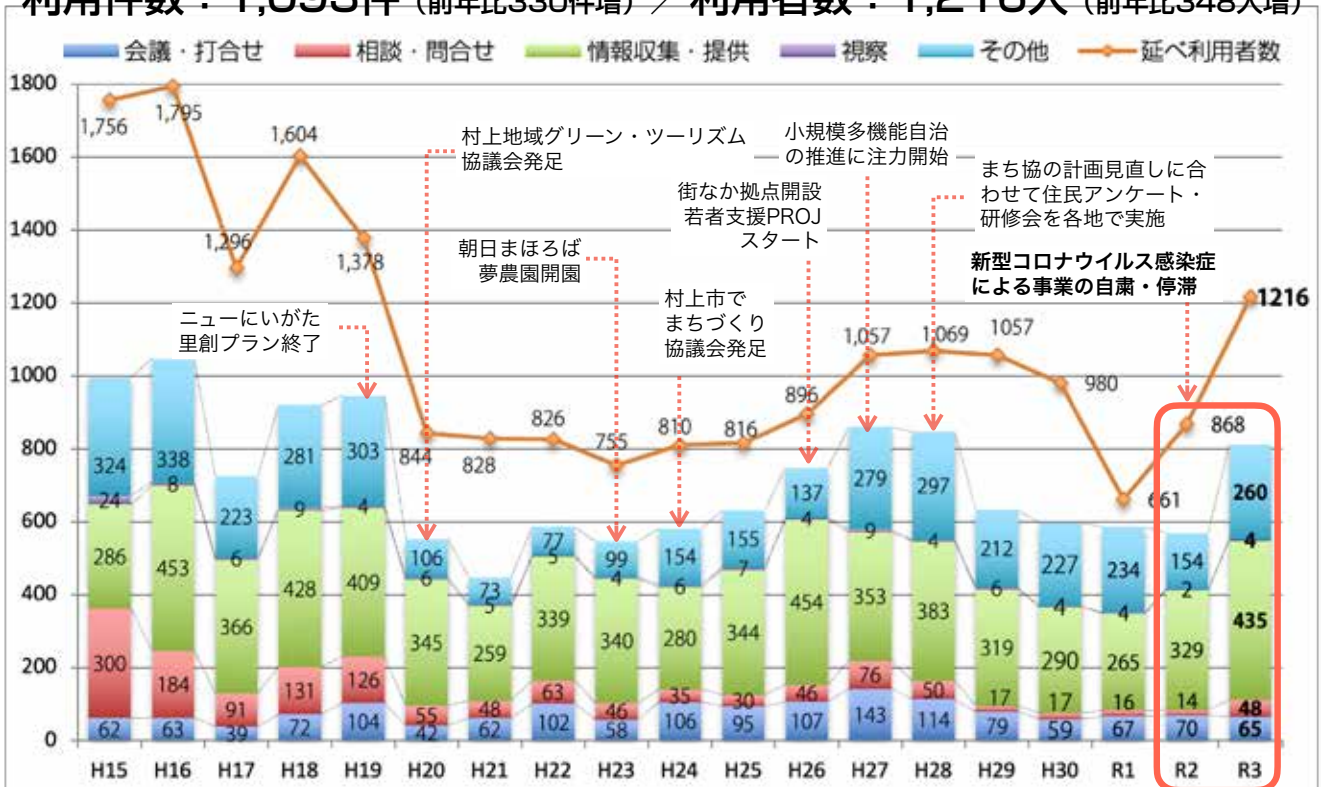


1

## 1. 住民活動支援

①住民活動支援窓口の開設 (自主事業)

利用件数：1,093件 (前年比330件増) / 利用者数：1,216人 (前年比348人増)



感染対策を講じての動きの増加により、これまで来訪を控えていた方々の訪問・情報交換も増加!? 2



# 1. 住民活動支援

②街なか拠点の運営協力（自主事業）

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
利用者数（人）	817	1,874	1,875	1,887	1,723	1,140	1,243	1,787	
利用団体数（団体）	6	15	11	18	26	36	20	16	
利用回数（回）	67	130	119	130	180	139	170	247	
利用目的別回数	コミュニティスペース	19	37	36	29	27	5	0	26
	各種教室	12	22	29	27	84	42	63	110
	イベント開催	7	36	34	37	46	48	74	57
	会議	4	12	16	33	12	1	15	12
	サークルでの活用	2	7	1	3	1	1	0	9
	視察対応	2	0	2	1	0	0	0	0
	その他	21	16	1	0	10	42	18	33



新型コロナウイルス感染症の影響により、自由に入出力できる内容のものは減少。その一方で、人数限定・予約制で開催する教室・講座などのイベントは増加。

# 1. 住民活動支援

③事務支援事業（自主事業）：依頼無し

# 2. コミュニティビジネス支援

2021年度は実施せず 3

# 3. 地域ツーリズムの開発・プロモーション

## ①2組織の事務局を受託

- 村上地域グリーン・ツーリズム協議会
- 朝日まほろば夢農園管理組合

## ②地域内外でのプロモーション活動

- WEBページのリニューアル
- オンラインモニターツアーの実施：1回
- プロモーション用動画制作：5本

## ③研修会の開催

- 体験受け入れに向けた研修：1回

## ④教育旅行受入・交流人口の創出

- 教育旅行受入（6件）（前年比+4件）  
のべ受入者数：236人（前年比▲57人）
- 朝日まほろば夢農園  
のべ利用者数：472人（前年比▲90人）  
のべ交流イベント参加者数：14人（前年比▲35人）



【地域ツーリズム関連のR3年度実績】

事業を通じて生み出した  
交流人口 **728人**

<経年推移>

(R3) (R2) (R1) (H30) (H29)  
728人 ← 907人 ← 1,577人 ← 1,952人 ← 1,752人

R3 R2 R1 H30 H29  
※プロモーション活動 0回 ← 0回 ← 6回 ← 18回 ← 6回  
※研修会の企画・参加 1回 ← 2回 ← 4回 ← 5回 ← 4回  
※ツアー受入 6回 ← 2回 ← 2回 ← 5回 ← 4回

※新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、交流人口は2年連続で減少。しかし、県内学校の教育旅行受け入れ件数は増加。

4

## 4. 地域づくり事業のコーディネート

### ① 多様な主体が参加した交流機会の創出

※新型コロナウイルス感染症の影響で実施できず。

【R2年度実績】	R3	R2	R1	H30	H29
開催回数	0回	← 0回	← 2回	← 1回	← 1回
参加者数	0人	← 0人	← 166人	← 129人	← 130人



### ② 農林業振興支援

#### ● 青少年森林林業体験塾・企画運営

参加者数：14人 ※8年間でのべ109人参加

#### ● 村上市いわふね林業塾・企画運営

参加者数：28人 ※6年間でのべ180人が参加

#### ● 村上市林業チャレンジ事業

実験イベントMokurinFes.：参加者数65人



### ③ まちづくり協議会・地域組織支援

- 活動分析レポート作成（村上市17組織）
- 住民アンケート実施サポート（4市村／10地区）
- 県内市町村地域づくり担当者オンライン研修（3回）
- 県内集落支援員オンライン研修（3回）
- 地域組織への事業立ち上げ支援（1組織）



## 4. 地域づくり事業のコーディネート

### ④ 共助の仕組みづくり支援

#### ● あさひ互近所ささえ～る隊コーディネート

朝日地区の第二層生活支援コーディネーターとして、会議等への出席・移動支援実験のコーディネート等を実施。

### ⑤ 各種地域づくり事業のコーディネート

#### ● 地域おこし協力隊・募集業務

協力隊の募集選考に関する支援を実施  
▷2地区・計2名を募集／1地区1名が着任

#### ● 地域活性化リーディングプロジェクト検討ワーキング

行政職員で構成するワーキングチームにて、大都市圏から地域に人・企業を呼び込むための施策を検討  
▷ワーキング：3回  
▷計画案の作成

### ⑥ 議会との情報共有

#### ● 村上市・関川村議会議員との意見交換会（1回）





## 5. 商品開発・販路開拓支援

### 障がい者アートのコミュニティビジネス化

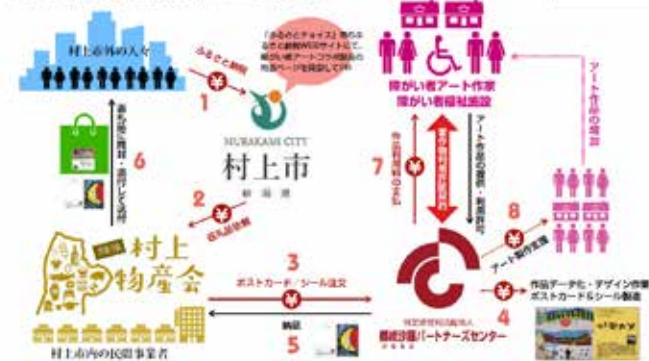
- 障がい者アートを活かした商品開発プロジェクト（継続中）
  - （公財）新潟ろうきん福祉財団「地域社会創造事業」助成事業。
  - ▷ふるさと納税返礼品添付用ポストカード・シール販売開始
    - ※スタート時には村上市にて記者会見を実施
    - ▷アート作品質的向上のための専門家による研修会：3回



「アートこらぼ・むらかみ」官民協働プロジェクト第一弾

#### 村上市ふるさと納税返礼品とのコラボ

- ふるさと納税の返礼品に、障がい者アート協会の（ポストカード・配送箱貼付用シール）を添付する取り組み。返礼品送付の仕組みの中に組み込まれていることが大きな特徴。
- ふるさと納税が増えることで、行政は利益アップ、企業は売上アップ、障がい者は収入アップ、地域は賑わい。実際の効果につなげ、関係する誰もがWin-Winになる仕組み。



スタート時はポストカード12種類/配送箱貼付用シール3種類を販売  
※事業の進展に伴い、順次、拡充していく予定。



7

## 6. 情報受発信

- WEBページ ※括弧内は前年比
  - 訪問者数 4,476 (682↑)
  - ページビュー 10,127 (947↑)
  - モバイルアクセス 30.6% (9.0%↑)
  - ※ネットショップを開設し、書籍販売開始

- SNS
  - Facebook：1,046 いいね！（65↑）
  - 1,165フォロワー（100↑）
  - ※ツイッターとインスタグラムも運用中



## 7. 講師派遣・視察受入・会議出席

- 視察受入：3件（のべ14人）
- 講師派遣：48件
  - 【地域内】のべ派遣回数：7回（対面6回／オンライン1回）
  - 【地域外】のべ派遣回数：41回（対面25回／オンライン16回）
- 会議等への出席：33件



## 8. 物販

- 地域づくりに関連する書籍の販売
  - マチダス：2冊（ネットショップより）

8

# 2021（令和3）年度の総括



## ●前年度よりもコロナ禍の影響を色濃く受けたものの、積み重ねてきた取り組みが実を結びはじめた。

- コロナ禍の長期化で、対面機会の自粛が続き、事業の中止・事業収入の減少など、法人経営に色濃く影響が現れた一年であった。
- 一方、教育旅行受け入れ件数の増加、住民アンケート実施件数の増加、ふるさと納税返礼品とのコラボ事業のスタートなど、長年コツコツを積み重ねてきた取り組みが実を結び始めた一年でもあった。

## ●リニューアル・アップデートが必要な既存事業が増えてきており、それへの対応が急務となってきた。

- 村上市の都市農村交流事業として10年以上継続している「朝日まほろば夢農園」。年月の経過と共に状況も変化し、当初組み立てた仕組みでは対応しきれない問題が具現化しはじめている。
- また、街なか拠点としてコミュニティスペース化している「木くばりの家」も、開設から8年が経過し、所有者の意向を踏まえたアップデートが必要な時期にきている。
- これまでの成果を検証した上で、目的・方法も含めた見直しを、今後、本格的に進めていく必要があると感じた一年であった。

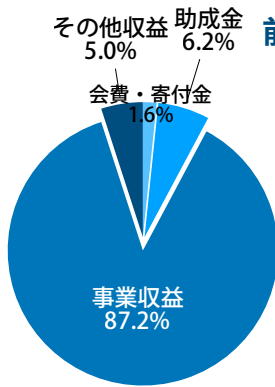
9

# 2021（令和3）年度決算

### 収入

**経常収益：20,049,384円**

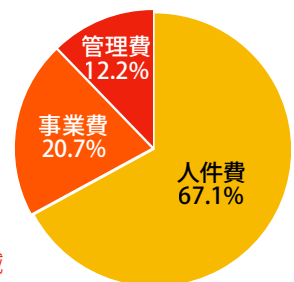
前年比：392,708円↓



### 支出

**経常費用：21,127,342円**

前年比：334,818円↓



**当期収支差額 ▲1,077,958円**

(当期正味財産増減額)

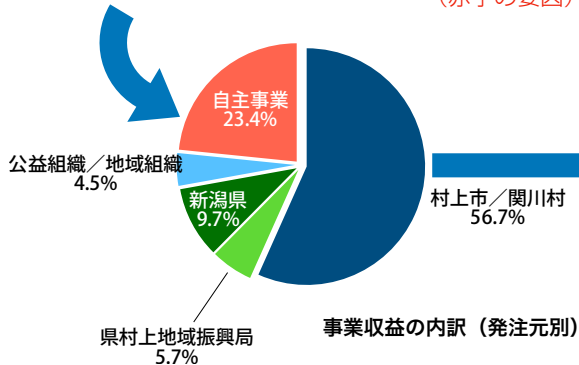
**前期繰越金 1,733,233円**

(前期繰越正味財産額)

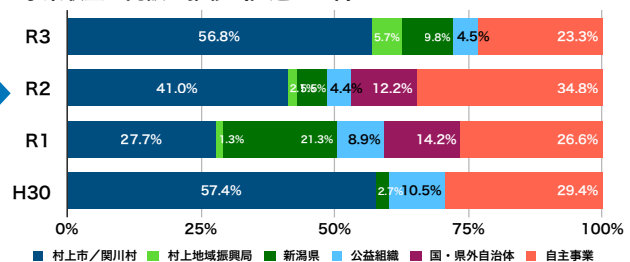
**次期繰越金 655,275円**

(次期繰越正味財産額)

(赤字の要因) コロナ禍の影響を大きく受けた収入減



### 事業収益の内訳の推移（直近4ヵ年）



10

25



# 直近4カ年の決算推移

## 収入の推移（直近4カ年）

	H30	R1	R2	R3
会費・寄付金	378千円 (1.6%)	360千円 (1.6%)	354千円 (1.7%)	<b>327千円 (1.6%)</b>
助成金	590千円 (2.4%)	41千円 (0.2%)	3,314千円 (16.2%)	<b>1,236千円 (6.2%)</b>
事業収益	23,226千円 (96.0%)	22,744千円 (98.2%)	14,774千円 (72.3%)	<b>17,486千円 (87.2%)</b>
その他	0千円 (0.0%)	6千円 (0.0%)	2,000千円 (9.8%)	<b>1,000千円 (5.0%)</b>
<b>計</b>	<b>24,194千円</b>	<b>23,151千円</b>	<b>20,442千円</b>	<b>20,049千円</b>

## 支出の推移（直近4カ年）

	H30	R1	R2	R2
人件費	14,637千円 (60.8%)	13,008千円 (58.0%)	11,884千円 (55.4%)	<b>14,167千円 (67.1%)</b>
(内常勤職員分)	8,437千円 (35.0%)	6,757千円 (30.1%)	6,725千円 (31.3%)	<b>8,937千円 (42.3%)</b>
(内事業スタッフ報酬)	6,200千円 (25.8%)	6,250千円 (27.9%)	5,159千円 (24.0%)	<b>5,230千円 (24.8%)</b>
事業費	6,632千円 (27.5%)	6,417千円 (28.6%)	6,873千円 (32.0%)	<b>4,378千円 (20.7%)</b>
管理費	2,815千円 (11.7%)	3,015千円 (13.4%)	2,705千円 (12.6%)	<b>2,582千円 (12.2%)</b>
<b>計</b>	<b>24,084千円</b>	<b>22,440千円</b>	<b>21,462千円</b>	<b>21,127千円</b>

11